

# トピックス・「上麻生礫岩大型切断研磨標本」 新設展示

—日本最古の石博物館—

野村 隆 光<sup>1)</sup>

## はじめに

30年前、飛騨川河岸の礫岩層から、20.5億年という年代を示す花崗片麻岩が発見された。この礫岩は「上麻生礫岩」と命名され (Shibata, K. & Adachi, M., 1974), 一躍、日本最古の石を含む礫岩として注目されるようになった。

日本最古の石博物館は、上麻生礫岩と海外の先カンブリア代の岩石、七宗周辺の地質などをメイン展示とした博物館で、従来の主要な展示資料は、上麻生礫岩のほか、ジャックヒルズ礫岩、アキャスタ片麻岩、アミツォク片麻岩、枕状溶岩とピロープレッチャー、コマチアイト、タイガー・アイを含む縞状鉄鉱層、イムウォン花崗片麻岩、ストロマトライト、ラバキビ花崗岩などの約43億年～20億年前の海外の先カンブリア代の岩石などである (坂野, 1997)。

今回、一部展示替えにより、「オクタヘドライト・パネル展示」やメイン展示資料のひとつである上麻生

礫岩に「大型切断研磨標本」などが追加されたので、ここに紹介する。

## 新設展示「上麻生礫岩」大型切断研磨標本

上麻生礫岩は、ジュラ紀付加体である美濃帯の堆積岩コンプレックスのなかの砂岩層に挟まれた層間礫岩で、分布域は著しく限られている。礫岩層に含まれる礫の種類は、砂岩・頁岩・石灰岩・チャート・オーソコーツァイトなどの堆積岩、花崗岩・アプライト・石英斑岩・流紋岩・安山岩・玄武岩などの火成岩、珪線石片麻岩・ザクロ石片麻岩・黒雲母片麻岩などの変成岩である。これらの礫のなかで、ルビジウム・ストロンチウム・アイソクロン法により、花崗片麻岩の礫が20.5億年と測定された。また、CHIME法により、最古の石には、30億年というウラン・鉛年代をもつジルコンの存在も確認されている (鈴木ほか, 1999)。

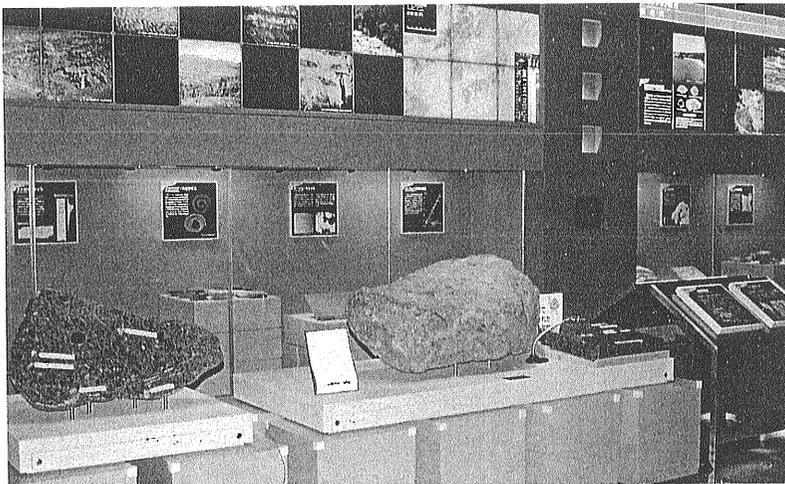


写真1  
博物館内・上麻生礫岩新設展示。

1) 日本最古の石博物館：  
〒509-0403 岐阜県加茂郡七宗町中麻生1160

キーワード：上麻生礫岩，日本最古の石，花崗片麻岩，オーソ  
コーツァイト

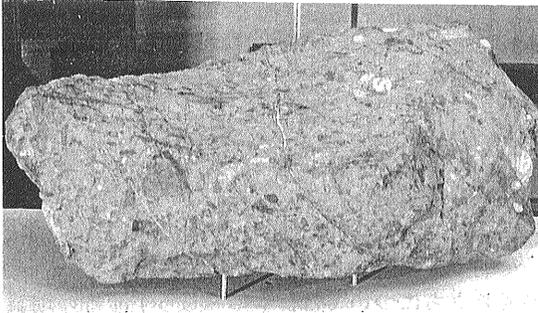


写真2 従来からある自然石の状態の上麻生礫岩大型標本。花崗片麻岩礫が2種類確認できる。

今回、作秋の『中部地質情報展・20億年のタイムトラベル』（主催：地質調査所・日本地質学会・名古屋市科学館）に出展した大型切斷研磨標本（切斷面の面積：0.45m<sup>2</sup>）に加え、新たに作成した板状切斷研磨標本（0.23m<sup>2</sup>）を従来の自然石の状態の大型標本（0.11×0.6×0.4m）と並べて新設し、解説パネルも付け替えた（写真1）。

これにより、自然石と内部構造が明瞭にわかる切斷標本との比較ができるようになり、自然石の状態では、観察が困難であった礫岩の細かい堆積構造やオーソコーツァイト、花崗片麻岩、含ザクロ石花崗片麻岩などの礫の鉱物組織もよく観察できるようになった。とくに、板状切斷研磨標本は、約20億年前の石と推定される花崗片麻岩の礫の縞状組織が明瞭に識別できる優れた標本である（写真2,3,4）。

#### 博物館所在地

〒509-0403 岐阜県加茂郡<sup>ひらそう</sup>七宗町中麻生1160  
TEL (0574) 48-2600

#### 文 献

- 坂野靖行 (1997) : ユニークな地質系博物館 (17) 日本最古の石博物館。地質ニュース, 518, 57-58。  
野村隆光・編集 (2000) : 日本最古の石博物館展示ガイド。日本最古の石博物館刊, 10-13。

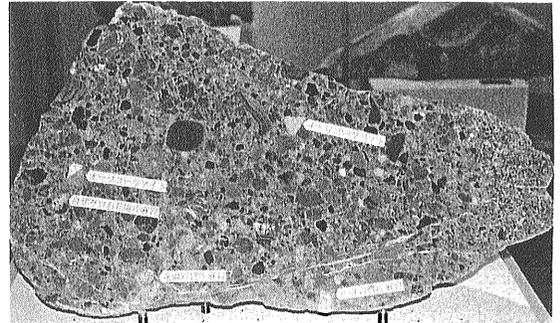


写真3 新設した上麻生礫岩大型切斷研磨標本。「中部地質情報展」に出展した標本である。含ザクロ石花崗片麻岩、花崗片麻岩、オーソコーツァイトなどの礫が確認できる。

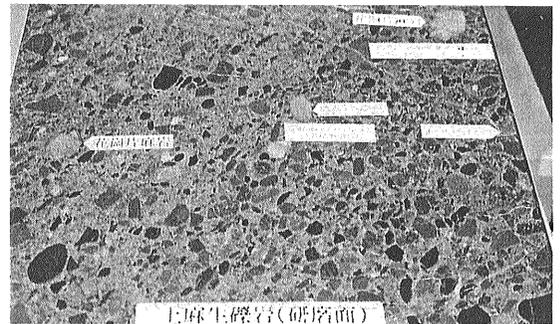


写真4 新設した上麻生礫岩板状切斷研磨標本。縞状組織の明瞭な花崗片麻岩、オーソコーツァイトなどの礫が確認できる。

齊藤 眞・角井朝昭 (2000) : 私の20億年-上麻生礫岩の礫-。地質ニュース, 546, 16-18。

Shibata, K. and Adachi, M. (1974) : Rb-Sr whole-rock ages of Precambrian metamorphic rocks in the Kamiaso conglomerate from central Japan. *Earth Planet. Sci. Lett.* 21, 227-287.

鈴木和博・足立 守・加藤丈典・奥語節生 (1999) : CHIME年代測定法とその造山帯形成過程解析への応用。地球化学, 33, 1-22。

NOMURA Takamitsu (2000) : Topics of the renewal exhibits of the Largesized cutting polished supeicments of the Kamiaso Conglomerates, The Hichiso Precambrian Museum.

<受付：2000年7月17日>